

Microsoft DX 研修 Power BI 講座		
標準学習時間	900分(90分×10回相当)	
講座概要	Microsoft のビジネス分析ツール「Power BI」を活用し、データに基づく意思決定と業務改善の推進を目指します。初心者から中級者を対象に、基本操作にとどまらず、実際の業務データを用いた分析モデルの構築や、KPI設計、可視化レポートの作成まで体系的に学習します。 売上分析・顧客分析・生産性分析など、企業が抱える具体的な課題に応じた分析手法を習得し、受講者が自部門の業務に直接適用できる“実務レベルのデータ活用力”を身につけます。 研修を通じて、属人化していた業務の見える化や、意思決定プロセスのスピード向上、事業改善のためのデータドリブンな体制構築を実現し、生産性の向上や事業展開に貢献できるスキルを習得します。	
受講前提	Windowsの基本操作ができること。	
準備物	Microsoftのアカウント	
到達目標	単純作業について、PowerBIを用いてデータを可視化し業務改善をできる水準を目指す。	
授業方法	Eラーニング	
修了基準	すべてのカリキュラムの履修	
受講回数	タイトル	内容
1回	事業データ活用とPower BI活用戦略	企業におけるデータ活用の全体像 部門別KPIと分析テーマ設定 BI導入による意思決定プロセスの変革 Power BIが実現するデータ統合の仕組み 成果につながる分析設計の考え方 現場業務と経営層をつなぐ分析モデル構築
2回	実務データを使ったデータモデリングの設計	分析目的から逆算したモデル設計 関連性の違い(1対多・多対多)の理解 複数テーブル統合の戦略 スター型スキーマの導入方法 正規化・非正規化の判断基準 品質を担保するモデル検証の手法
3回	クエリエディタによるデータ前処理と自動化	データ前処理の全体フロー設計 欠損値・異常値処理の実務対応 マージとアペンドによるデータ統合 日付・期間データの加工方法 前処理の自動化・更新スケジュール化 再利用可能な変換パターンの構築
4回	KPI設計とDAXIによる計算ロジック構築	KPI策定の考え方と分析設計 メジャーと計算列の使い分け 集計関数の基礎構造 コンテキストとフィルターの基本理解 売上・利益指標のDAX化(基礎) 計算ロジックの検証と最適化

Microsoft DX 研修 Power BI 講座		
標準学習時間	900分(90分×10回相当)	
講座概要	Microsoft のビジネス分析ツール「Power BI」を活用し、データに基づく意思決定と業務改善の推進を目指します。初心者から中級者を対象に、基本操作にとどまらず、実際の業務データを用いた分析モデルの構築や、KPI設計、可視化レポートの作成まで体系的に学習します。 売上分析・顧客分析・生産性分析など、企業が抱える具体的な課題に応じた分析手法を習得し、受講者が自部門の業務に直接適用できる“実務レベルのデータ活用力”を身につけます。 研修を通じて、属人化していた業務の見える化や、意思決定プロセスのスピード向上、事業改善のためのデータドリブンな体制構築を実現し、生産性の向上や事業展開に貢献できるスキルを習得します。	
受講前提	Windowsの基本操作ができること。	
準備物	Microsoftのアカウント	
到達目標	単純作業について、PowerBIを用いてデータを可視化し業務改善をできる水準を目指す。	
授業方法	Eラーニング	
修了基準	すべてのカリキュラムの履修	
受講回数	タイトル	内容
5回	応用DAXで高度な分析指標を作成	期間比較(昨対・前月比)の実装
		ランキング分析のロジック構築
		累積計算・移動平均の作成
		セグメント別比較指標の作成
		コンテキスト切り替え関数の活用
		複合指標による高度分析モデル構築
6回	インタラクティブレポートの設計と可視化	伝わるレポートレイアウト設計
		可視化パーツの選定基準
		KPIカード・チャートの最適配置
		ユーザー操作を前提としたUX設計
		インタラクションの設定と分析導線
		誤解を生まない可視化表現ルール
7回	ドリルダウン・階層分析・セグメント分析	階層構造データの設計
		ドリルダウン・上位下位分析の導入
		顧客属性別のセグメント分析
		商品カテゴリ構造の分析
		地域別・拠点別の階層分析
		深掘り分析モデルの設計方法
8回	データの自動更新・共有・組織内展開	データ更新プロセスの自動化
		Power BI Serviceの活用設計
		権限管理とワークスペース構築
		組織内でのレポート共有方法
		モバイル対応と現場スタッフ活用
		データガバナンスの考え方
9回	事業課題をテーマにしたケーススタディ分析	売上構造の課題抽出と分析
		顧客行動データの深掘り分析
		利益率改善につながる要因分析
		在庫回転率・需要予測の分析
		施策効果測定のモデル構築
		KPIモニタリングレポート作成
10回	分析プロジェクト作成	解決すべき業務課題の明確化
		分析テーマの設定とKPI定義
		データ抽出・前処理フロー構築
		レポート構成案の作成
		完成レポートの最終調整